科目ナンバリング												
授業科目 <英訳>				7 1T6	担当職名	当者所属 名・氏名 国際高等教育院			如育院 著	完教授 木下 千花		
群	外国語科目群			分野(分類)						使用言語 日本語		
旧群	C群 単位数 2単位		2単位	週コマ数	172	授業形		杉態	演習 (外国語)		(対面授業科目)	
開講年度・ 開講期	2025・後期 曜時限 2			ζ1	配当	配当学年 1 回生		生	対象学生		全学向	
[技能領域]												
アカデミックリーディング												
[授業の概要・目的]												
Michael Allen Fox, Home: A Very Short Introduction (New York: Oxford University Press, 2016) を毎週7-8												
ページ程度のペースで読む。E-learning (PandA)を通しての質問、授業での発表とディスカッション、 映像クリップを使った解説・紹介を通して、含意の取りにくい洗練された表現や文化的な背景につ												
映像クリックを使うた解説・紹介を通じて、含意の取りにてい洗練された表現や文化的な肖景にフ いての疑問を解消し、英語表現についての理解を深める。												
[到達目標]												
・英語圏の知的な一般読者を対象とした英語をある程度まとまった量読むことで、英語を和訳せず												
英語として理解する力を培う。 ・英語で質問や要約を書くことでアカデミック・ライティングに繋がる英語理解を目ざす。												
				アカテミック	ノ・フィ	テ1	ノクに	-	る矢司	台理牌を日		9。
[授業計画と内容]												
・英語圏の大学の一般教養科目で読む程度の英語に触れ、最初は無理矢理でも量を読み、理解力を 培う。												
ょう。 授業計画は以下の通り。ただし、あくまで予定なので、変更する可能性がある。												
第1回自己紹介、教科書および授業の進め方の説明												
第2回 chap. 1 The many faces of home												
第3回 chap. 2 The importance of place												
第4回 chap. 2 The importance of place 第5回 chap. 3 Dwelling and dwellings												
第5回 chap. 5 Dwelling and dwellings 第6回 chap. 3 Dwelling and dwellings												
第7回 chap. 4 Remembering, imagining, and other mindwork												
第8回 chap. 4 Remembering, imagining, and other mindwork												
第9回 chap. 5 People, objects, and identity												
第10回chap. 5 People, objects, and identity 第11回 chap. 6 Home politics												
第11回 chap. 6 Home politics												
第13回 chap. 7 Homelessness and uprootedness												
第14回 chap. 7 Homelessness and uprootedness												
第15回 レポート試験 第15回 マイードボック												
第16回 フィードバック ・履修者は、第2-14回は毎回上記の指定部分を読んで予習してくること(「授業外学修」参照)。												
・履修省は、第2-14回は毎回上記の指定部分を読んで予省してくること(*投業外学修」参照)。 ・合計2回はグループ・プレゼンテーションを行う。プレゼン自体は英語でも日本語でもかまわな												
いが、パワーポイントは英語で作成すること。												
・第3-14回の間で合計2回は「英文要約」が回ってくる。1パラグラフでその週の部分を要約し、授												
業に持参する。 ・毎授業開始時に前回分の簡単な単語テストを行う。												
英語/JAIN ALL JAIN ALL J												
								大品!	ノー ティ	1 ノツ ER4	(2)	

英語リーディング ER47(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

授業への積極的な参加:20%

課題(質問・プレゼンテーション・要約):40%

単語テスト:10%

筆記試験: 30%

・正当な理由や事前の相談なしにプレゼンテーション担当回の授業を無断欠席した者は、上記「課 題」のプレゼンテーション点のみならず、「授業への積極的な参加」(20%)からも大幅に減点す る。

[教科書]

Michael Allen Fox [®]Home: A Very Short Introduction [』] (Oxford University Press) ISBN:0198747233

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修 (予習・復習)等]

予習:

毎週、範囲(7-8ページ程度)を読む。和訳はしないこと。

・非常に重要である/興味深いと思った文には何らかの印をつけるか、書き出す。

・「要するにこういうこと」という簡潔なメモを英語もしくは日本語で適宜余白に書き入れる(も

しくはノートに書き出す)のは効果的。

・一方、どうしても意味不明の文があれば、辞書を引いて単語の意味を調べ、構文と前後の意味を 再確認する。

・それでも意味がわからない文には印をつけるか書き出すかし、授業中に質問する。

プレゼンテーション(1人2回/学期を予定):

・「予習」をしたうえで、該当回の内容についてグループ・プレゼンテーションを行う。詳細は第 1週に説明する。

要約(1人2回/学期を予定):

・「予習」をしたうえで、該当回の内容を1段落程度の英語で要約し、授業開始時にプリントアウトで提出する。書式などについては第1週に説明する。

単語テスト:

前回の範囲のVocabulary Listを復習し、単語テストで達成度を確認する。

[その他(オフィスアワー等)]

PandAを予習および授業中に使用する。インターネット、電子メールも使えることが望ましい。こ れらのツールをどうしても使用できない事情がある履修者は、相談すること

[主要授業科目(学部・学科名)]